



## 助言的意見：評価、分析、照会

### 背景

IBLCE®はとりわけ「舌小帯短縮症」、さらに鷺口瘡および乳腺炎を含む疾患や疾患プロセスの分析について、いくつかの問い合わせを受けています。認証機関が重要事項に面した時の慣例として、IBLCEは助言的意見を公表します。この助言的意見は、IBCLC®にこうした状態の診断にかかわる専門的業務へのガイド提供を主旨としています。

### IBCLC 業務ガイド

国際認定ラクテーション・コンサルタント (IBCLC) の業務範囲として、国際認定ラクテーション・コンサルタント認定者は IBCLC の業務範囲内で活動しなければなりません。

IBCLC の業務範囲は、IBCLC 認定者が受けてきた教育で確実に業務を遂行できる領域を明確にしており、認定者への信頼性は認証機関が認定を通して管轄しています。IBCLC の業務範囲内で活動する目的は、全ての IBCLC 認定者が安全、的確、なおかつ根拠に基づいたケアを提供することで、一般の人を守ることにあります。IBCLC の業務範囲は、IBCLC 認定者が業務を行うどのような国や地域でも適用されます。

次の IBCLC の業務範囲から抜粋した理念は、本助言的意見に関連しています：

IBCLC 認定者は、次のような方法でお母さんや家族に的確なケアを提供する義務があります：

- ラクテーションに関連する母子および授乳の包括的総合評価の実施します；そして
- 授乳中の補完的治療と、その治療が母乳生産に及ぼす影響と子どもへの効果について、根拠に基づいた情報を提供します。

IBCLC 認定者は、お母さんに、もしくは乳児の医療提供者や保健システムに、次の方法で忠実にもれなく報告する義務があります：

- 提供したケアに関連する全ての情報を記録し、また必要に応じて、現地の管轄に指定された時間の記録も残しておきます。

IBCLC 認定者は、以下の方法で相応な努力をする義務があります：

- 必要に応じて、他の医療提供者や地域のサポート提供者に必要な照会を行います。

追加については、国際認定ラクテーション・コンサルタント (IBCLC) の臨床能力も参照してください。

### 定義

**医療を提供する**とは、報酬の有無にかかわらず、医療診断やヒーリング、治療や手術を行うことを意味します。

**医療診断**は病歴や診察に基づいており、追加の検査を含みます。追加の検査によって、疾患や疾患に至った経緯を特定することができます。

**治療**は、患者の医学的、外科的あるいは精神的な管理を含む場合があります。

### 助言的意見

上記の **IBCLC 業務ガイド**の文書には、**IBCLC** の評価、文書化、および照会プロセスの概要が記載されています。別途資格やそうした行為をする権限を持たない限り、**IBCLC** 認定者が医療を提供したり、疾患や疾患に至った経緯を診断したりすることはありません。**IBCLC** 認定者は、医療診断と治療のために、必要に応じ、慎重な評価、文献の探索、適切な照会を実施致します。

疾患や疾患プロセスの概略説明に適用される事例を、本助言的意見の付録に記載します。

#### 例 1

「あなたの赤ちゃんの口には白い斑点があり、こすってもとれません。この状況とあわせ、授乳後に焼けるような痛みがあるという訴え、さらに乳首の皮膚の状態から、カンジタ菌感染の疑いがあります。さらなる評価のため、一次医療機関の受診を提案します。これは、お母さんたちが役立ったという資料です。[こうした提案は、根拠に基づいた情報で、なおかつ文化的に適切、そして達成可能なものであることが理想です。]これは一次医療機関に渡す紹介状で、症状について私の所見を記してあります。」

#### 例 2

「熱があり、乳房に赤い筋があり、インフルエンザで寝込む時のような体の痛みがある場合、乳腺炎になっている可能性があります。こうした症状の原因が乳腺炎だと診断できるのは一次医療機関の医療者のみですし、あなたが望めば投薬をお願いすることもできます。あなたの症状について、一次医療機関の医療者と相談することが大切です。これは、受診を待つまで不快な症状とつきあう方法の提案リストです。」

#### 例 3

「授乳の間、赤ちゃんの口や舌の動きを評価しましたが、赤ちゃんは母乳を飲み干すための適切な舌の動きをするのが難しいようです。より良いポジショニングやラッチを試みても、舌の動きに制限があることから、体重の増加が少なく、乳首の痛みは続くかもしれません。小帯短縮症や“舌小帯短縮症”が原因の赤ちゃんもいます。これは、舌小帯短縮症の診断と治療経験が豊富な医療者リストです。受診しようと思った医療者が健康保険でカバーされていない場合、費用がかかるかもしれません。もし、現時点でこうしたケアを受けるのが難しい場合、あるいは何もしないという選択をする場合、あなたが望むゴールに向けたプランを立てて援助することができます。これは、一緒にいる間に記録した評価のコピーです。受診することにしたどの医療者に見せていただいてもかまいません。」

#### 例 4

「母乳の供給量を増やすための食事/ハーブについて、インターネットから情報を入手したのですね。母乳育児をしているお母さんの中には、食事/ハーブで母乳量を増やすことに成功したと報告する方もいらっしゃいます。私は、新しい食物/ハーブを摂取する前に、あなたの一次医療機関や赤ちゃんの一次医療機関と相談し、摂取しようとしているものの原材料が禁忌でないと確かめることをおすすめします。もし気になるようなことがあるならば、赤ちゃんの授乳を評価して、気になっていることに取り組めるよう計画を立てるお手伝いを喜んでさせていただきます。」